
令和4年6月15日（水）

件 名 米空軍機の岩国飛行場への一時展開について
概 要 このことについて、中国四国防衛局から、本日 18 時頃 10 機の F-22 が米軍岩国基地に飛来したとの連絡があり、別添のとおり説明がありましたのでお知らせします。

米空軍機の岩国飛行場への一時展開について

意義

- ロシアによるウクライナ侵略が行われている中において、中国による力を背景とした一方的な現状変更の試みや軍事活動の拡大・活発化、北朝鮮による極めて高い頻度での弾道ミサイルの発射など、安全保障環境は一層厳しさを増している。
- 現下の環境の下、米空軍機の展開により、日米同盟として隙のない態勢を整えることは極めて重要。

米空軍機の展開計画の内容

- 既に展開しているF-35Aに加え、F-22が岩国飛行場に一時展開。
- 展開開始日：令和4年6月15日（水）
- 展開期間：約1か月間
- 他の在日米軍基地に所在する部隊と連携しながら、日本の防衛及び東アジアの平和と安定のため、米軍の練度と即応性を向上させるための訓練を行う。

防衛省の対応

- 地元への影響が最小限のものとなるよう、一時滞在する戦闘機について、以下を確認。
 - ① 岩国日米協議会における確認事項の遵守
 - ② 土曜日、日曜日には飛行しない